



令和5年度版



曾於市の予算と仕事



カヌー大会



全国和牛能力共進会



弥五郎どん祭り



スタイリッシュ農業ファッションショー



鬼追い



健康づくり駅伝大会



曾於市思いやり
ふるさと寄付

～ふるさと納税に感謝して、
曾於市から特産品を贈呈します～

ふるさと納税寄附金額 令和4年度15億円突破！
令和4年度も全国からたくさんの寄附金をいただきました！

鹿児島県 曾於市

目 次

| | |
|-------------------|----|
| はじめに | 1 |
| 令和5年度施政方針 | 2 |
| 令和5年度予算規模 | 5 |
| 組織機構図 | 6 |
| ○ 議会事務局 | 7 |
| ○ 監査委員事務局・選挙管理委員会 | 10 |
| ○ 総務課・地域振興課 | 12 |
| ○ 企画政策課・地域振興課 | 16 |
| ○ 財政課・地域振興課 | 25 |
| ○ 税務課・地域振興課 | 27 |
| ○ 会計課 | 29 |
| ○ 市民環境課・地域振興課 | 30 |
| ○ 福祉介護課（福祉事務所） | 35 |
| ○ 保健課 | 46 |
| ○ こども未来課 | 51 |
| ○ 農政課・産業振興課 | 54 |
| ○ 商工観光課 | 57 |
| ○ 畜産課・産業振興課 | 60 |
| ○ 耕地林務課・産業振興課 | 63 |
| ○ 土木課・産業振興課 | 69 |
| ○ まちづくり推進課・産業振興課 | 74 |
| ○ 水道課・産業振興課 | 79 |
| ○ 農業委員会事務局 | 82 |
| ○ 教育総務課 | 84 |
| ○ 学校教育課 | 87 |
| ○ 生涯学習課 | 89 |

はじめに

市民の皆様には，日ごろから行政運営に対して深い御理解と御協力をいただき，厚く御礼申し上げます。

さて，本市が，令和5年度に実施する各種事業や市役所各課・係の仕事について分かりやすくお伝えするため，「曾於市の予算と仕事」を作成しました。



令和5年度の予算編成は，前年度に引き続き，市民の皆様が開かれた市政を目指すとともに，農・畜産物の付加価値を高め，商工業の発展を更に推進し，子どもからお年寄りまで，笑顔が輝き元気なまちづくりを目指すため，

- (1) 市民にやさしい市政運営
- (2) 人と自然を生かした活気ある地域づくり
- (3) 教育・文化を促進し，心豊かなまちづくり
- (4) 人口増を目指し，地域活性化の推進
- (5) 農・畜産物を生かした所得倍増のまちづくり

の5つを基本方針として，限られた財源の中で，市民の福祉，教育，くらしを守るための予算として編成しました。

曾於市発展のために，職員一丸となり最大限の努力をするとともに，小さな声も大切に行政運営を推進してまいりますので，皆様の一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

曾於市長 五位塚 剛

施政方針

国は予算編成の基本方針として、「経済財政運営と改革の基本方針2022」及び「経済財政運営と改革の基本方針2021」に基づき、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵略等の日本を取り巻く環境変化や国内における輸入資源の価格の高騰、人口減少・少子高齢化等の構造的課題の難局を乗り越えるため、マクロ経済運営への方針、人をはじめ、科学技術や新規創業等への官民連携投資の基本方針、民間の力を活用した社会課題の解決に向けた取り組みや多極化した社会をつくり地域を活性化する改革の方向性が示されています。

令和5年度の地方財政対策においては、社会保障関係費の増加が見込まれる中、地方公共団体が住民のニーズに的確に応えつつ、地域のデジタル化や脱炭素化の推進など様々な行政課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、地方交付税等の一般財源総額を令和4年度地方財政計画に対して1,500億円上回る62兆1,635億円の額が確保されたところです。

本市におきましては、このような国の施策に対応するとともに、市誕生後17年で約10,500人減少している事実と超高齢化に対する危機意識を市民全体で共有し、本市の将来像である「豊かな自然の中で みんなが創る 笑顔輝く元気なまち」を実現するため、「第2次曾於市総合振興計画」に示した、まちづくりの基本方向に向けた取り組みを進め、市民が安心して働き、将来に夢や希望を持つことができるような魅力あふれる地域社会を実現していくため、「第2期曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を計画的に実施しながら、市の人口増対策に対して積極的に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、市民が安全・安心を実感できる社会となるよう全力を尽くしてまいります。

私は、市長就任10年目に当たり、市民の皆様と約束しました公約の実現に、今後も更に努力してまいります。

まず、市の人口増対策として実施している宅地分譲整備事業は、令和4年度に販売を開始した、さくら並木ニュータウンについて、好評により、残り2区画となっております。引き続き販売促進に努めてまいります。人口増に繋がる住宅取得祝金、移住・就業支援金等の定住促進対策事業については、金額を増額し、定住、移住をこれまで以上に推進してまいります。

子育て支援策については、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から一貫して身近で相談に応じ、必要な支援を行い、出産育児関連用品の購入費助成等の給付を行う伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業を行います。

情報発信事業は、曾於市を市内外にPRするための大変重要な事業であります。今後も情報発信の中核をなす「市報そお」やコミュニティFM放送、市ホームページ、ラインなどの各種SNS等について、分かりやすい内容で積極的に市民の皆さまへの情報提供に取り組んでまいります。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、三密を避けて分散化できる行政サービスを、動く市役所として通信機器を搭載した「コネクティッドカー」で提供していくことで、さらなる住民サービス向上に取り組んでまいります。

南九州畜産獣医学拠点事業につきましては、基幹産業の持続的発展と地域の活性化に資する施設とするため、鹿児島大学等関係機関との連携を強め、令和5年度は馬関連施設の整備を進めるとともに令和6年4月の運営開始に向けた準備を進めてまいります。

庁舎整備につきましては、令和元年度に策定しました「本庁・支所機能再編計画」に基づき、老朽化して

いる施設の改善及び地域の災害時における重要な防災拠点施設としての役割を充実するため、令和7年度開庁に向けた大隅・財部両支所の庁舎整備を進めてまいります。また、老朽化の進む本庁舎の改修も計画的に取り組んでまいります。

まちの発展には、産業の振興が欠かせません。曾於市は、畜産を中心とする農業のまちであり、農業生産額を増やすことを本市発展の基本と掲げる中、令和4年産曾於市農畜産物生産実績における生産額合計は、505億2,649万1千円、前年産と比較すると16億1,631万5千円、1.03%の増であり、畜産部門では、427億8,398万円となり、前年産と比較すると12億25万円、1.03%の増となりました。

耕種部門については、後継者の確保育成や農地の集積・集約とコスト削減のため、国・県と連携しながら安定した農業経営を推進します。また、引き続き加工業務用野菜と環境保全型農業推進も取り組みます。また、特産品であるゆずの搾汁センター増設による一次加工の効率化を目指します。

畑かん営農については、水を活用した農作物の収量増、品質向上を図り、農家所得の向上を目指します。また、農業機械導入経費の節減等を図るため、農業公社の受託事業を更に拡充しながら、コントラクター事業も拡充し、畜産農家の規模拡大が図られるよう努力してまいります。

畜産については、生産基盤の拡大を図るため、畜産振興協議会事業を中心とした導入保留対策や家畜改良を計画的に進めるとともに、飼養管理の省力化と多頭化を図るための生産基盤施設の整備に取り組んでまいります。

また、家畜伝染病を防止するための防疫対策の強化による家畜衛生体制の確立と家畜の生産性向上を図ってまいります。

思いやりふるさと寄附金推進事業につきましては、昨年度に引き続き、全国から多くの寄附金をいただき、御礼として本市の特産品を贈呈しております。令和4年4月から令和5年1月までの10か月間で、約7万8千件、約14億4千万円を超える寄附金をいただき、令和5年3月末には、約16億円の寄附金を見込んでいます。曾於市を応援していただきました全国の皆様に、心より感謝申し上げます。令和5年度も、更にふるさと納税に対する活動を充実し、本市の全国的なPRと地域活性化に努めてまいります。また、「一般社団法人曾於市観光協会」と協力して、ゆるキャラである「そお星人」を利用したPR活動等を行い、本市の観光事業の充実を図ってまいります。

災害復旧事業については、昨年、梅雨前線豪雨と特に台風14号により多くの市道・河川・農地・農業用施設で災害が発生し、農産物にも多くの被害が発生しました。また、日本各地でも豪雨・強風・地震など多くの被害が発生しております。防災減災のための予防保全対策に取り組みながら、1日も早い復旧に努めてまいります。

まちづくりは、人づくりであり本市発展の基本となるものです。「個性豊かな教育と文化のかおるまちづくり」の基本理念のもと、学校教育においては、確かな学力を身につけ自立する力を育む教育を推進するとともに豊かな心を育み健やかな身体と体力の増進に取り組んでまいります。

学校施設においては、引き続き充実した教育環境の整備を進めるとともに、新たに末吉小学校改築計画にも着手してまいります。GIGAスクールにおけるタブレットや電子黒板などICT機器の活用を一層推進してまいります。

学校給食は、安全でおいしい給食の提供と食育を推進するとともに、学校給食費の補助については、3分の1から3分の2へ引き上げ、保護者負担の軽減に取り組んでまいります。

また、令和6年9月の供用開始に向けて、新たな学校給食センターの整備を進めてまいります。

生涯学習関係では、「市民全員が生涯学び、互いを高め合うまち」の基本計画のもと、市民の生涯学習事業や文化振興事業、スポーツ振興事業など、社会教育全般の様々な学びの場の提供、地域活動の拠点となる各地区・校区公民館や青少年、女性部等の支援を行ってまいります。

市民の健康づくりや生きがいづくりの場として、各種施設を整備していますが、特に市民や市外からの利用者が広く交流し、憩える場として新地公園グラウンドゴルフ場は、これまで12万3千人を超える方々にご利用いただいています。今後も、市内外の多くの皆様にご利用いただくよう、施設の充実とサービスの向上に努めてまいります。

令和5年度の予算編成は、前年度に引き続き、市民の皆様が開かれた市政を目指すとともに、農・畜産物の付加価値を高め、商工業の発展を更に推進し、子どもからお年寄りまで、笑顔が輝き元気なまちづくりを目指すため、

- (1) 市民にやさしい市政運営
- (2) 人と自然を生かした活気ある地域づくり
- (3) 教育・文化を促進し、心豊かなまちづくり
- (4) 人口増を目指し、地域活性化の推進
- (5) 農・畜産物を生かした所得倍増のまちづくり

の5つを基本方針として、限られた財源の中で、市民の福祉、教育、くらしを守るための予算として編成しました。

令和5年度の一般会計当初予算は、262億7,000万円となり、前年度当初予算に対して、2億8,022万4千円、1.1%の増となりました。

また、特別会計予算におきましては、予算総額が、122億2,345万1千円となり、前年度当初予算に対して、7,671万円、0.6%の減となりました。

国民健康保険特別会計予算は、保険税の負担軽減を図るため、一般会計からの法定外繰入金を2億3,000万円充当して予算編成したところであり、前年度当初予算に対して、6,876万6千円、1.2%減の55億5,245万3千円となりました。

後期高齢者医療特別会計予算は、県の広域連合の積算に基づく保険料及び広域連合納付金が主なものであり、前年度当初予算に対して、663万3千円、1.0%減の6億4,432万6千円となりました。

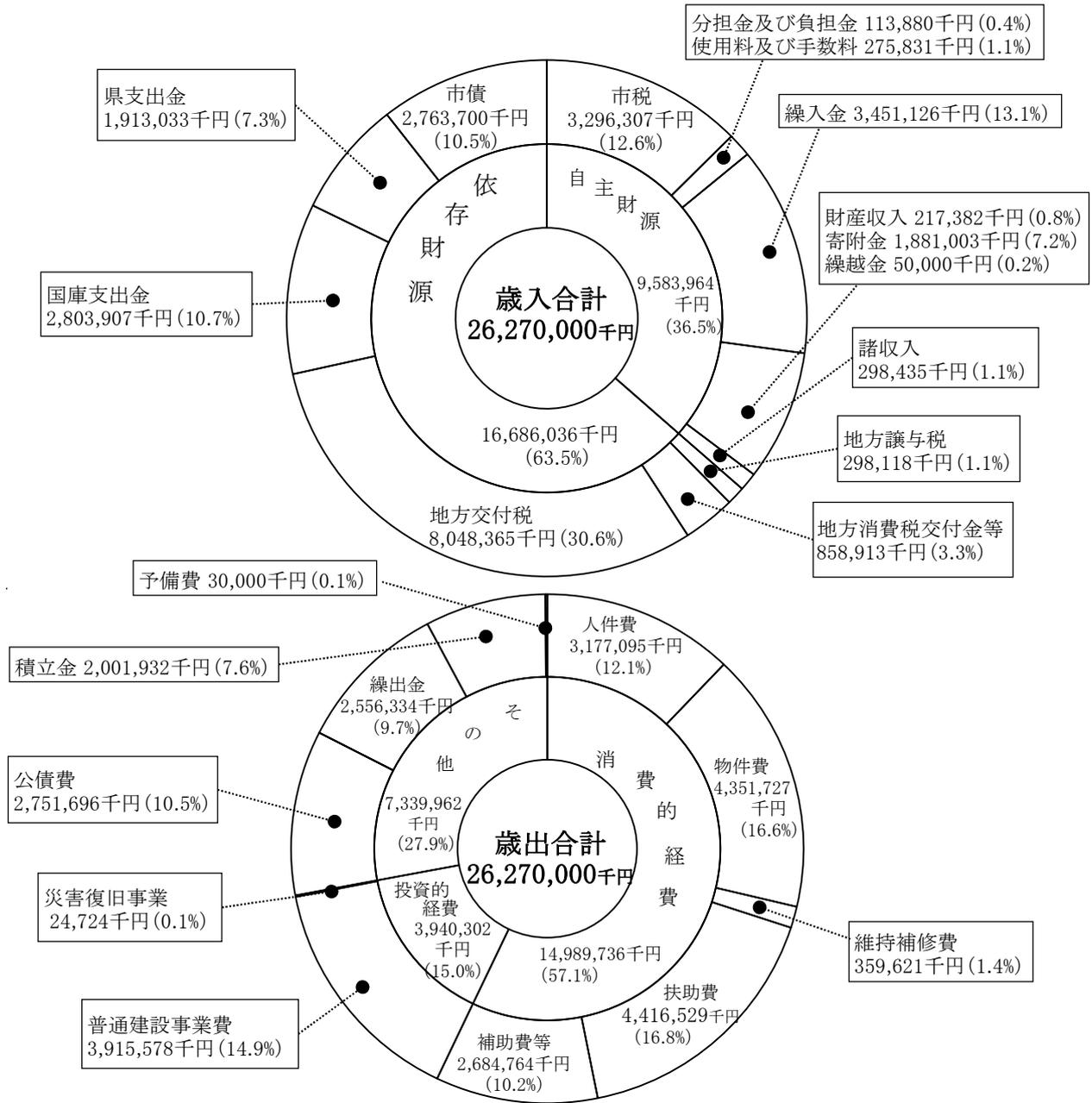
介護保険特別会計予算は、第8期介護保険事業計画（令和3年度～令和5年度）に基づくとともに、前年度の実績を考慮したものであり、前年度当初予算とほぼ同額の、59億5,939万6千円となりました。

生活排水処理事業特別会計予算は、浄化槽の維持管理に関する予算が主なものであり、前年度当初予算に対して、109万8千円、1.6%減の6,727万6千円となりました。

水道事業会計予算は、収益的支出が、前年度当初予算に対して、69万7千円、0.1%増の5億6,588万1千円、資本的支出が、前年度当初予算に対して、8,136万3千円、19.2%増の5億615万3千円となりました。

公共下水道事業会計予算は、収益的支出が、前年度当初予算に対して、626万7千円、3.2%増の2億478万3千円、資本的支出が、前年度当初予算に対して、1億513万1千円、86.6%増の2億2,652万7千円となりました。

一般会計歳入歳出予算の内訳



会計別予算額

| 会計区分 | 令和5年度当初 | 令和4年度当初 | 比較 | |
|---------|---------------|---------------|--------------|------------|
| 一般会計 | 262億7,000万0千円 | 259億8,977万6千円 | 2億8,022万4千円 | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 55億5,245万3千円 | 56億2,121万9千円 | △6,876万6千円 |
| | 後期高齢者医療 | 6億4,432万6千円 | 6億5,095万9千円 | △663万3千円 |
| | 介護保険 | 59億5,939万6千円 | 59億5,960万9千円 | △21万3千円 |
| | 生活排水処理事業 | 6,727万6千円 | 6,837万4千円 | △109万8千円 |
| 水道事業会計 | 10億7,203万4千円 | 9億8,997万4千円 | 8,206万0千円 | |
| 公共下水道事業 | 4億3,131万0千円 | 3億1,991万2千円 | 1億1,139万8千円 | |
| 合計 | 399億9,679万5千円 | 395億9,982万3千円 | 3億9,697万2千円 | |

| | | 本庁(287人) | 大隅支所(34人) | 財部支所(33人) | | |
|---|------------------------------|---|--|--|--------------------------|---|
| 市長 | 副市長 | 総務課 (23人) <small>総務法制行革係 秘書人事係 デジタル推進室 デジタル政策係 危機管理室 防災係 消防交通係</small> | 地域活性化推進室 総務消防係 地域振興係 地域振興課 (14人) 市民係 環境係 | 地域活性化推進室 総務消防係 地域振興係 地域振興課 (14人) 市民係 環境係 | | |
| | | 企画政策課 (15人) <small>広報統計係 政策調整係 地域コミュニティ係 定住推進係 南九州畜産獣医学拠点整備推進室 施設整備係</small> | | | | |
| | | 財政課 (13人) <small>財政係 入札契約係 施設整備・管理推進室 施設整備係 管財係</small> | | | | |
| | | 税務課 (24人) <small>収納管理係 市民税係 固定資産税係 滞納整理係</small> | | | | |
| | 副市長 | 市民環境課 (13人) <small>総合窓口係 戸籍係 国民年金係 環境係</small> | 保健課 (15人) <small>保健事業推進室 健康増進係 保健総務係 国民健康保険係</small> | 保健福祉課 (7人) 福祉係 | 保健福祉課 (7人) 福祉係 | |
| | | | | | | こども未来課 (19人) <small>子育て世代包括支援センター室 子育て応援係 子育て支援センター係 子育て保育係 子ども福祉係</small> |
| | | | | | | |
| | | | | | | 農政課 (15人) <small>農政係 営農推進係 鳥獣対策係</small> |
| | | 商工観光課 (10人) <small>商工振興係 企業立地推進係 観光振興係</small> | | | | |
| | | 畜産課 (5人) <small>畜産係 畜産指導係</small> | 産業振興課 (13人) 建設耕地水道係 | 産業振興課 (12人) 建設耕地水道係 | | |
| 耕地林務課 (20人) <small>農地総務係 農地整備室 農地整備係 農地保全係 調査計画係 畑地かんがい係 林政係</small> | | | | | | |
| 土木課 (14人) <small>土木管理係 用地係 施設整備係 道路建設係 維持防災係</small> | | まちづくり推進課 (16人) <small>コンパクトシティ推進室 住まい政策係 都市計画係 住宅管理係 建築係 住宅施設係 教育施設係</small> | 水道課 (12人) <small>経理係 工務係 管理係</small> | | | |
| まちづくり推進課 (16人) <small>コンパクトシティ推進室 住まい政策係 都市計画係 住宅管理係 建築係 住宅施設係 教育施設係</small> | | | | | | |
| 水道課 (12人) <small>経理係 工務係 管理係</small> | | 会計管理者 会計課 (5人) 会計係 | 議会 議会事務局 (5人) 総務係 議事係 | | | |
| 教育委員会 副委員長 教育総務課 (10人) <small>総務係 学校管理係 学校給食係</small> | (再掲) 地域振興課 市民係 | | | (再掲) 地域振興課 市民係 | | |
| 学校教育課 (7人) <small>指導係 学事係</small> | | | | | | |
| 生涯学習課 (14人) <small>社会教育係 生涯学習係 生涯スポーツ係 文化財係</small> | (再掲) 産業振興課 農政商工・農業委員会係 | (再掲) 産業振興課 農政商工・農業委員会係 | | | | |
| 農業委員会 農業委員会事務局 (5人) <small>総務係 農地係</small> | | | | | | |
| 監査委員 監査委員事務局・選挙管理委員会 (3人) <small>監査・選挙係</small> | (再掲) 地域振興課 総務消防係 | (再掲) 地域振興課 総務消防係 | | | | |
| 選挙管理委員会 | | | | | | |